

外資就活総合研究所、外資就活ドットコム利用学生対象の 「2027年卒 優秀層の就職活動調査（2026年3月）」を発表

「世界で挑戦できる人材を育み、未来を創る」を掲げ、ユーザーファーストを追求したキャリアプラットフォーム「外資就活ドットコム」を運営する株式会社ハウテレビジョン（本社：東京都港区、代表取締役：音成洋介）の外資就活総合研究所は、2027年卒業予定の大学生・大学院生を対象に実施した、「2027年卒優秀層の就職活動調査(2026年3月)」の調査結果を発表いたします。

2027年卒の調査は今回が3回目となります。本調査の結果、大学3年生3月時点ですでに75.3%（2026年卒における同時期比+3.0pt）が内定（内々定）を獲得していることが明らかになりました。また、72.3%が「転職で有利になるかを重視して企業選びを進めた」と回答しており、将来のキャリアの選択肢を広げることを意識した、戦略的な企業選びの実態が浮き彫りとなっています。

外資就活総合研究所

外資就活ドットコム

2027年卒

優秀層の就職活動調査

2026年3月

調査結果サマリー

1. 大学生全体の75.3%が内定（内々定）を取得、2026年卒学生における同時期の調査から増加（+3.0pt）
2. 31.4%の大学生が就職活動を終了している
3. 内定取得者のうち、34.9%は入社先が確定している
4. 内定取得者のうち、44.1%が複数の内定を保有している
5. 内定取得者の本選考エントリー数の平均は12.9社、面接社数は7.5社、内定社数は2.4社
6. 入社先確定者のうち、33.1%が1社の内定で入社を確定している
7. 就職活動中の大学生の志望業界は金融（37.6%）、コンサル（36.7%）が拮抗して高く、次いでIT通信（31.7%）、メーカー（31.3%）の順
8. インターンの応募社数の平均は15.3社、参加社数の平均は7.2社
9. 入社先が確定している大学生のうち、72.0%が入社予定企業のインターンに参加している
10. 72.3%の大学生が「転職で有利になるかを重視して企業選びを進めた（進めている）」

【掲載に関するお問い合わせ】

株式会社ハウテレビジョン 広報担当

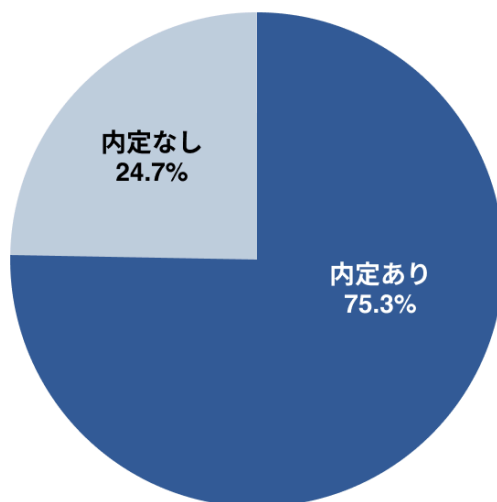
TEL：03-6427-2857 Email：press@howtelevision.jp

調査結果詳細

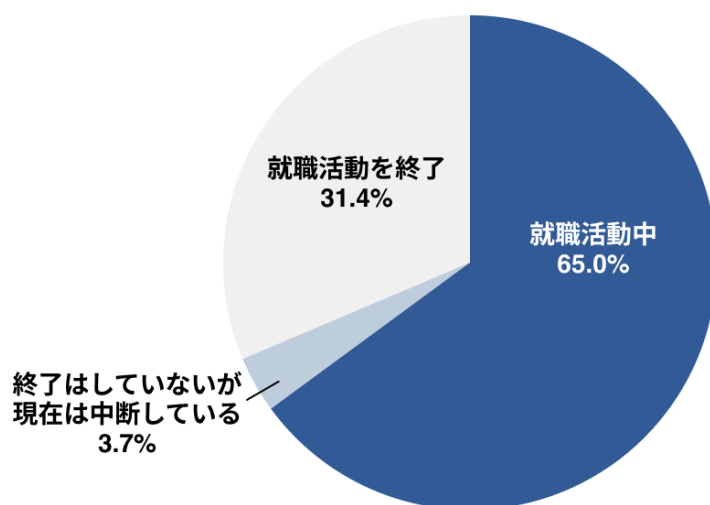
1.内定（内々定）取得状況、就職活動の状況

大学生全体の75.3%が内定（内々定）を取得しており、前年同月の26卒調査（72.3%）と比べて3.0pt増加しました。就職活動の実施状況では、65.0%が就職活動を継続中、31.4%がすでに就職活動を終了しています。

内定(内々定)取得状況 (大学生・単一回答)



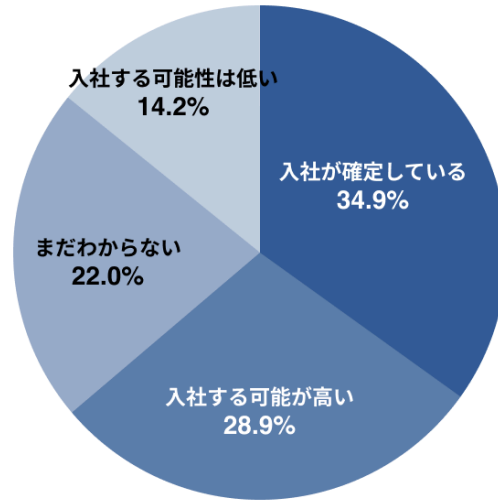
就職活動の状況 (大学生・単一回答)



2.内定先への入社可能性

内定取得者のうち「入社が確定している」が34.9%、「入社する可能性が高い」が28.9%で、合計63.8%が現内定先への入社を前向きに検討しています。一方で「まだわからない」が22.0%、「入社する可能性は低い」が14.2%を合わせた36.2%は、いまだ入社意思が固まっていない状況です。

内定先への入社可能性 (大学生かつ内定取得者・単一回答)

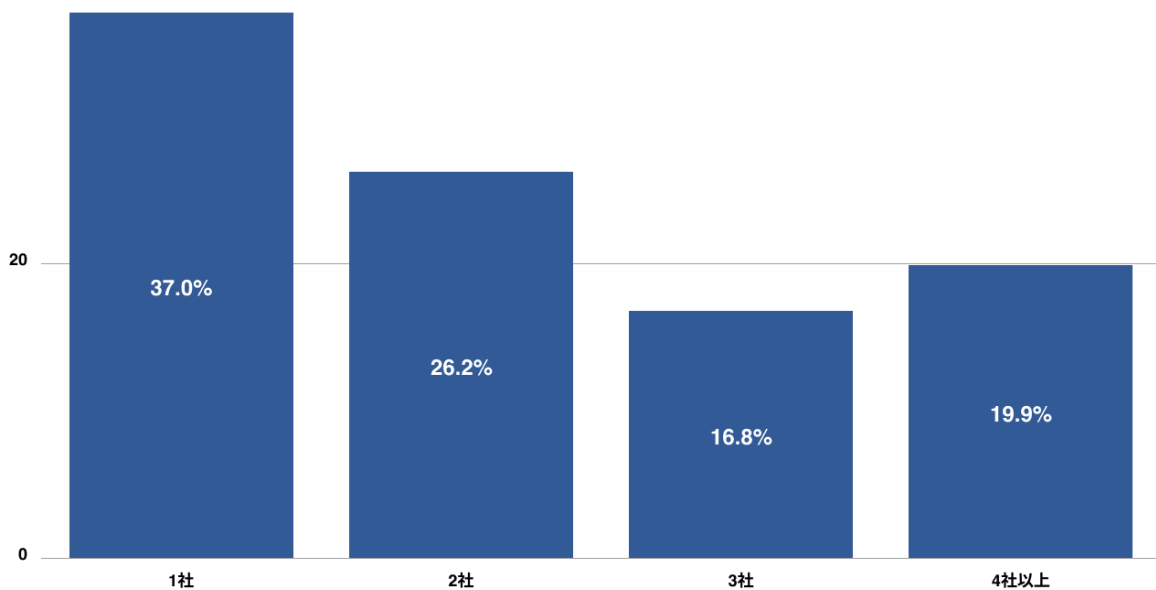


3.内定取得社数

内定取得者の平均内定取得社数は2.4社です。分布を見ると「1社」が37.0%と最多である一方、4社以上も2割程度と、取得社数にばらつきが見られます。

内定取得社数 (大学生かつ内定取得者・数値回答)

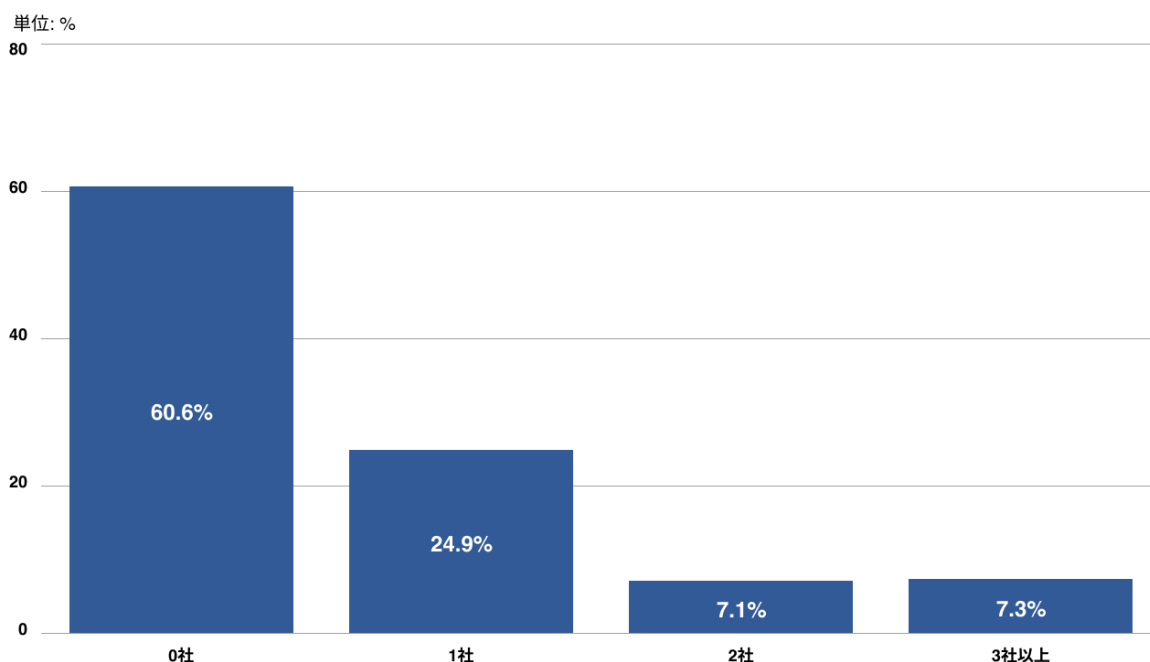
単位: %
40



4.内定辞退社数

内定取得者の平均内定辞退社数は0.7社です。分布を見ると「0社」が60.6%と半数超を占めており、3月時点では辞退をしていない学生が多い状況です。しかし内定保有社数（次項）と照らし合わせると、2社以上を保有する学生が44.1%おり、今後の選考進捗や内定獲得状況によって辞退が加速する可能性があります。

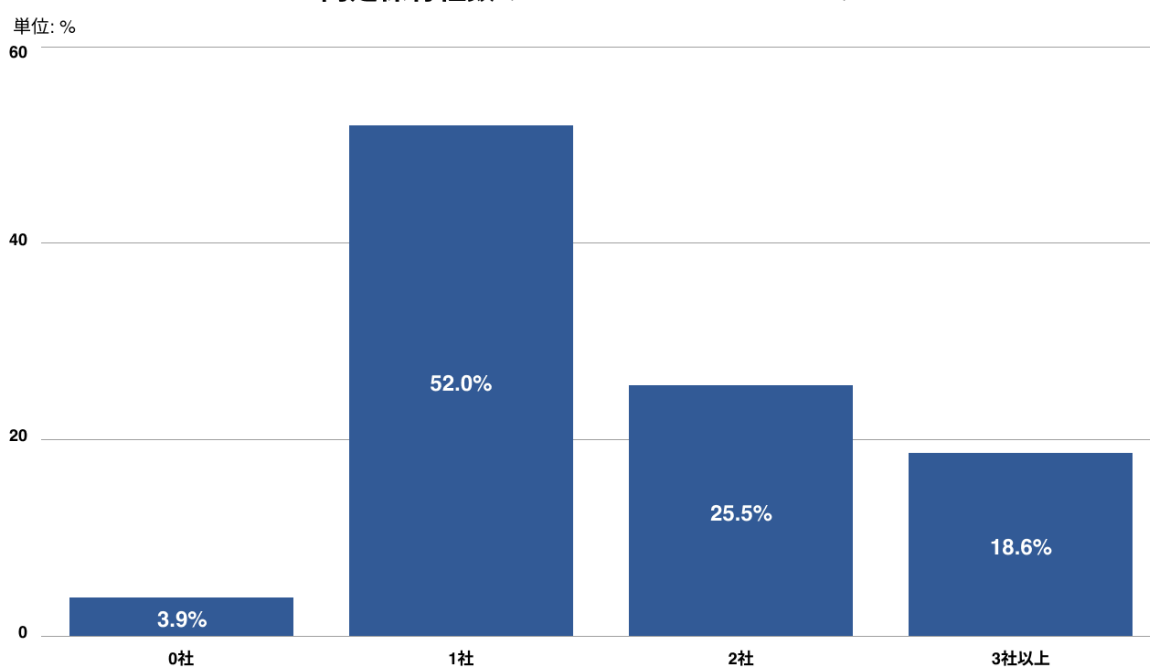
内定辞退社数 (大学生かつ内定取得者・数値回答)



5.内定保有社数

内定取得者の平均保有社数は1.7社です。分布を見ると、「1社」が52.0%と半数超を占めています。一方で、2社以上の割合（今後内定辞退を行う割合）も44.1%となります。

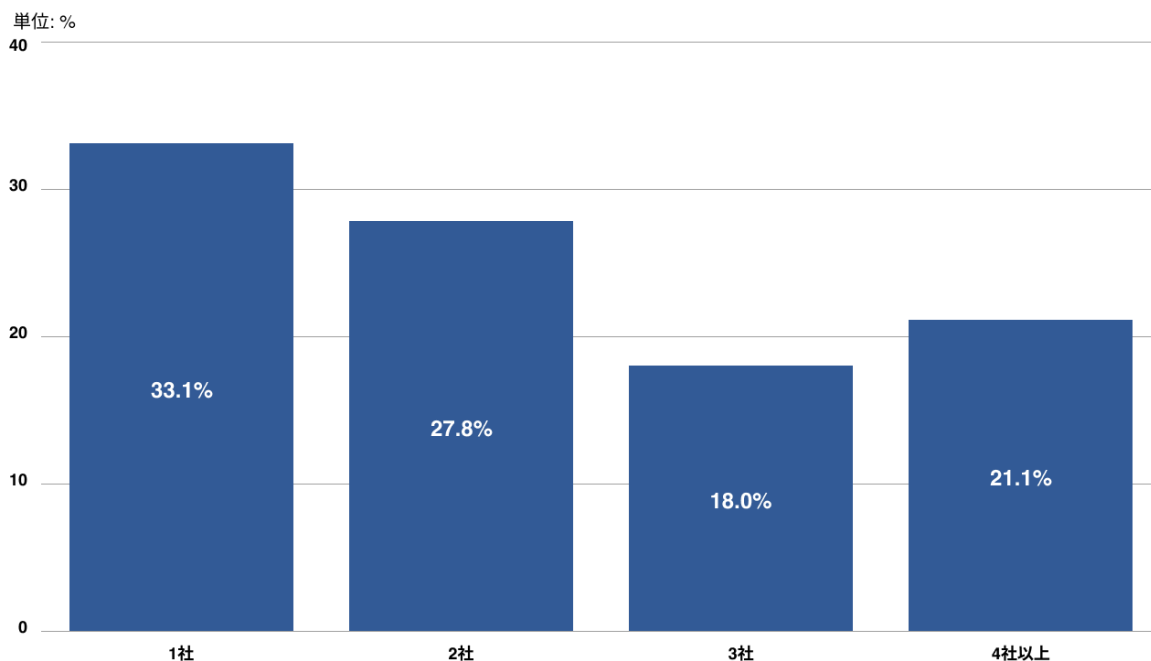
内定保有社数 (大学生かつ内定取得者・数値回答)



6.入社先確定者の内定取得社数分布

入社先が確定している学生の内定社数分布では「1社」が33.1%と最多ですが、「2社」（27.8%）、「4社以上」（21.1%）、「3社」（18.0%）と続き、複数社の内定を比較・検討したうえで入社先を決定しているケースも多いことがわかります。平均は2.5社です。

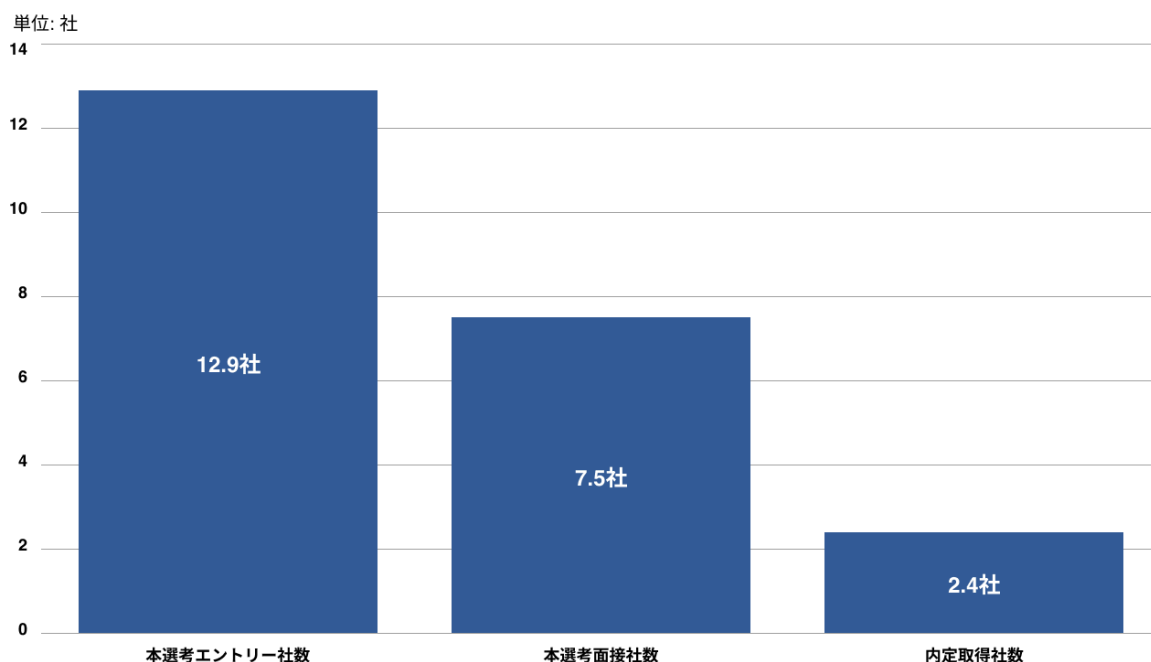
入社先確定者の内定取得社数 (大学生かつ入社先確定者・数値回答)



7.本選考エントリー・面接・内定取得社数

内定取得者の本選考エントリー社数の平均は12.9社、面接社数の平均は7.5社、内定取得社数の平均は2.4社です。

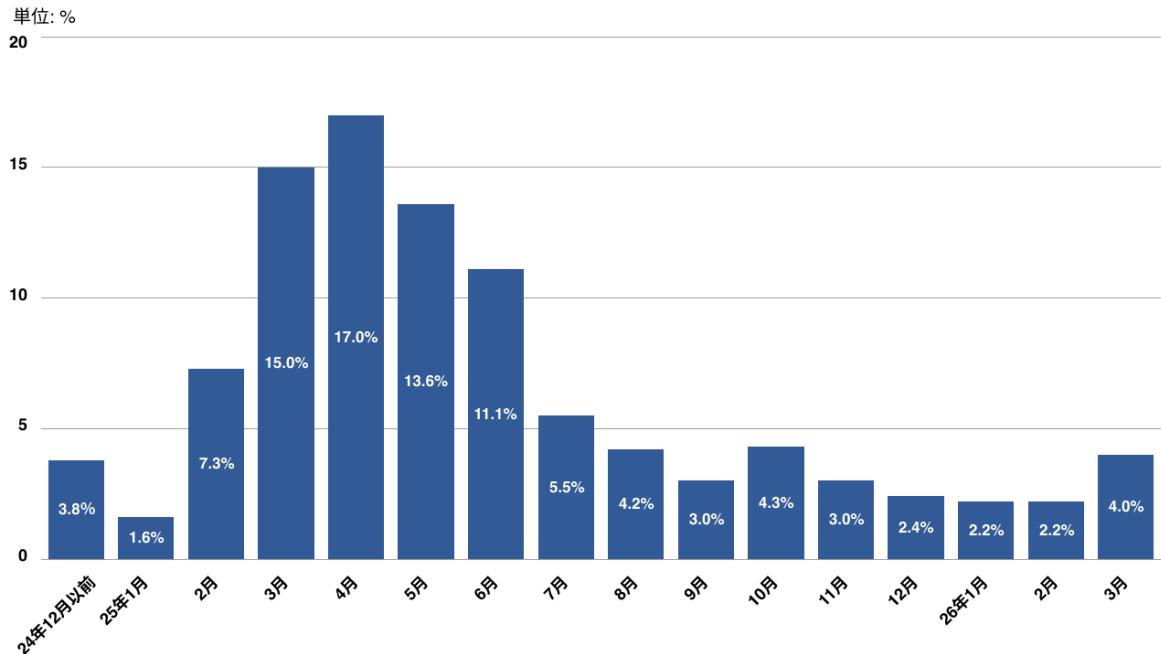
本選考エントリー・面接・内定取得社数 (大学生かつ内定取得者・各数値回答)



8.就職活動を開始した時期

就職活動の開始時期は2025年4月が17.0%で最も多く、3月（15.0%）、5月（13.6%）が続きます。2025年3～5月の春期に集中する一方、6月以降に開始した学生も一定数おり、開始時期のばらつきが見られます。

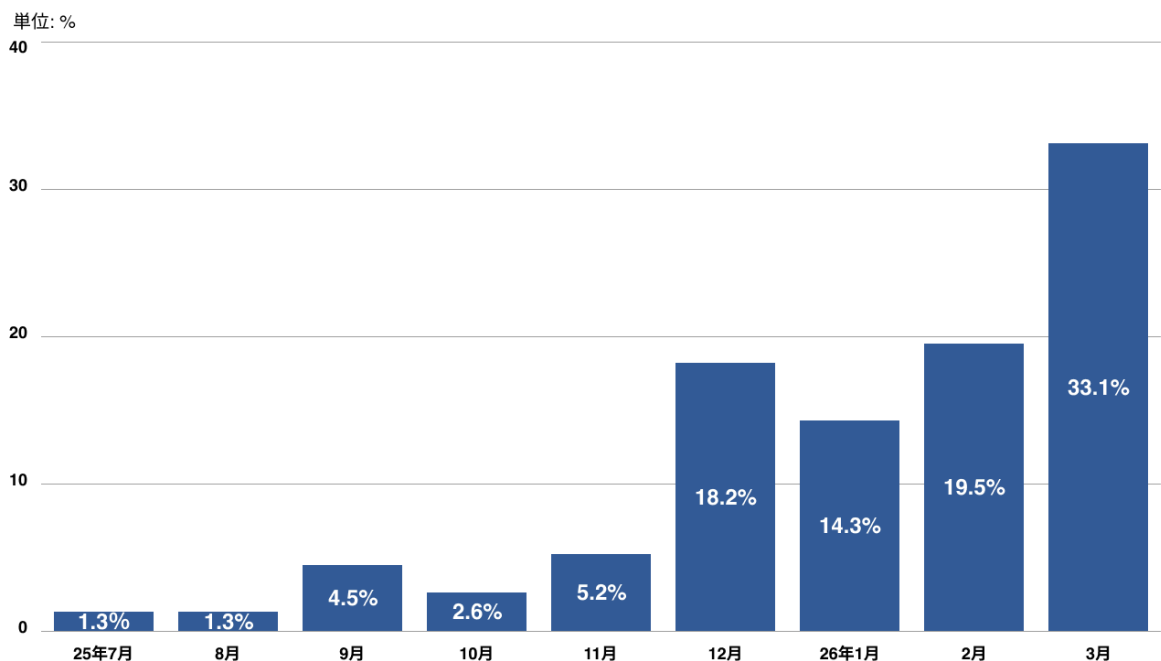
就職活動を開始した時期 (大学生・単一回答)



9.就職活動を終了した時期

就職活動終了者（全体の31.4%）のうち、2026年3月に終了した学生が33.1%で最多です。2026年2月（19.5%）、2025年12月（18.2%）と続き、3年生の冬から春にかけて終了者が急増しています。

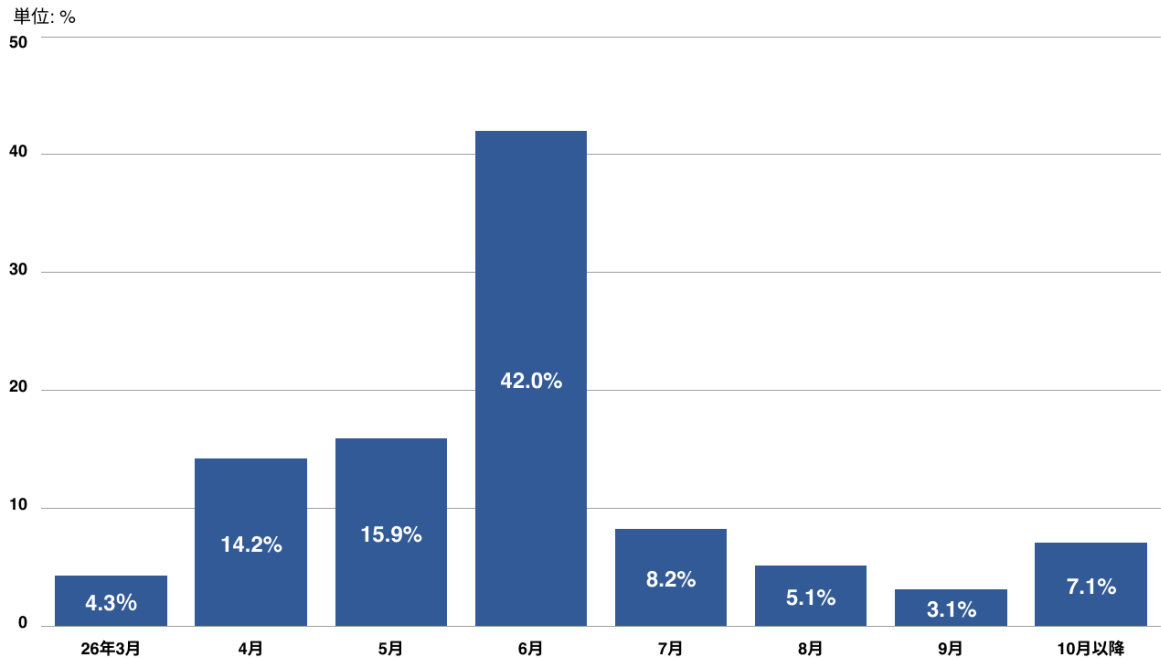
就職活動を終了した時期 (大学生かつ就活終了者・単一回答)



10. 就職活動の終了予定時期

就職活動未終了者の終了予定時期は2026年6月が42.0%と群を抜いており、次いで2026年5月（15.9%）、2026年4月（14.2%）が続きます。6月末までに約7割の学生が就活を終える見込みです。

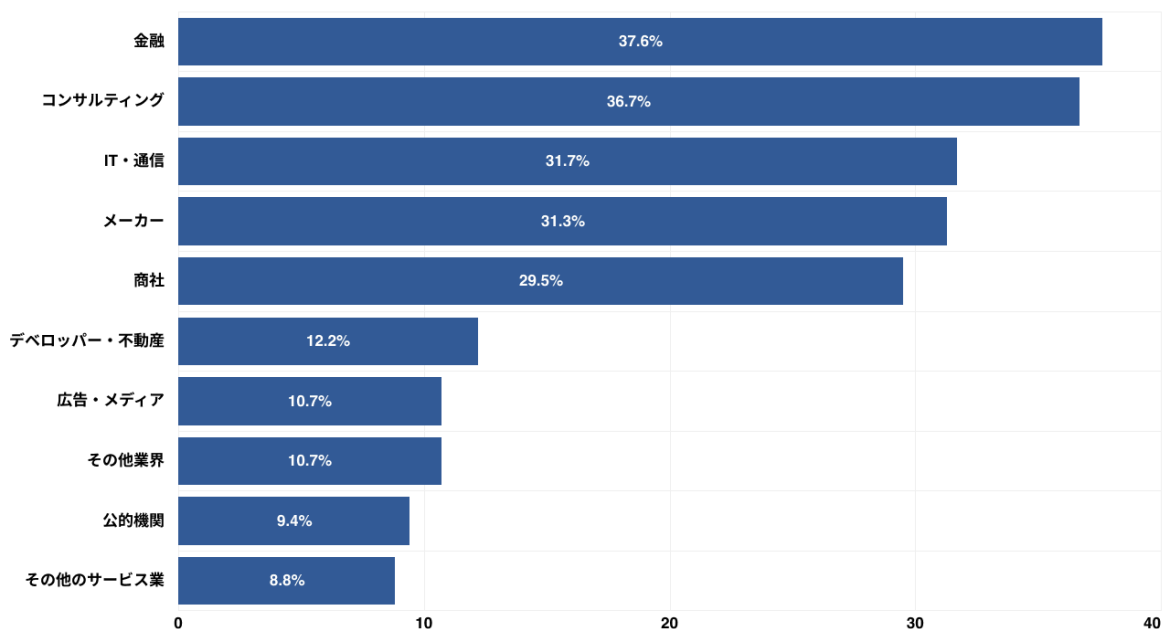
就職活動の終了予定時期 (大学生かつ就活未終了者・単一回答)



11. 志望業界

就職活動中の学生の志望業界は金融が37.6%で最多、次いでコンサルティング（36.7%）、IT・通信（31.7%）、メーカー（31.3%）の順となっています。選考活動が本格化する金融機関や、引き続き人気の高いコンサル業界への集中が見られます。

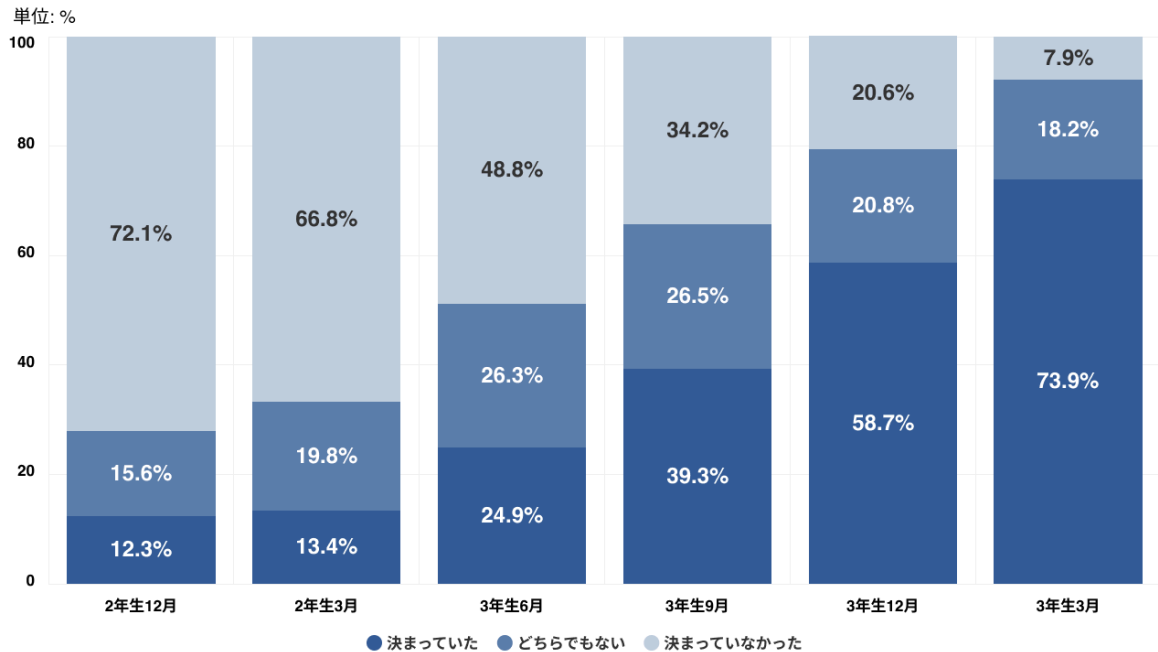
志望業界 (大学生かつ就職活動中・複数回答)



12. 志望順位の決定状況の推移

「志望順位が決まっていた」学生の割合は、2年生12月時点で12.3%だったものが、3年生12月時点では58.7%と過半数を占めています。3年生の秋以降に急速に固まる傾向があり、サマーインターンや本選考が志望順位の確定に大きく影響していることがわかります。

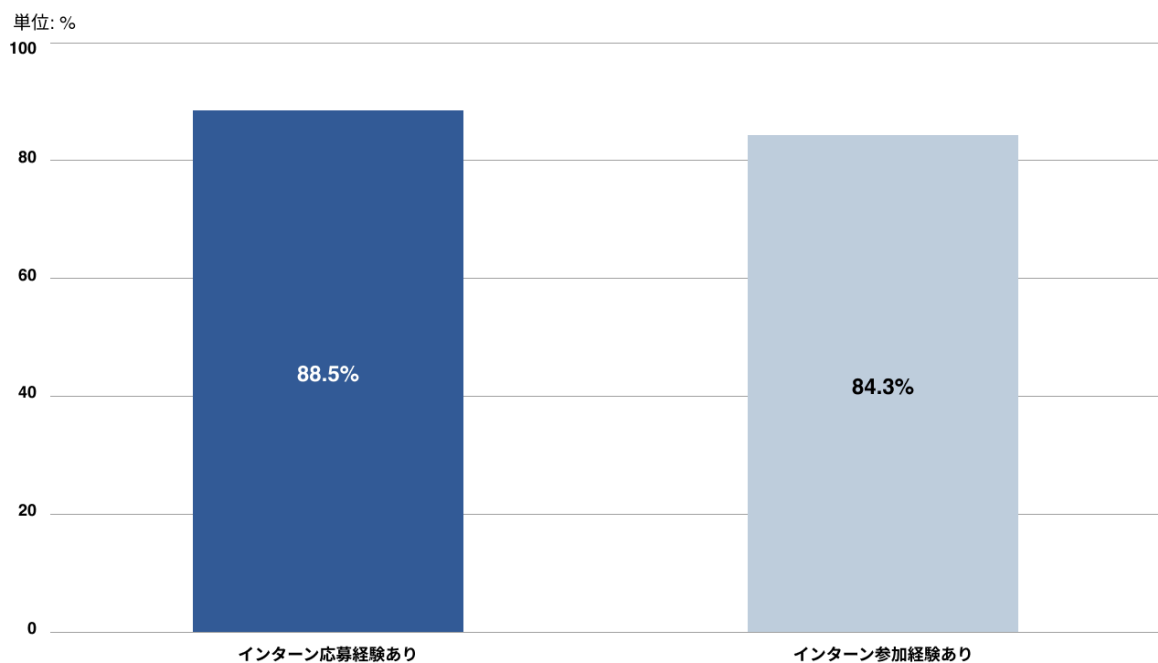
各時期における志望順位の決定状況 (大学生・単一回答)



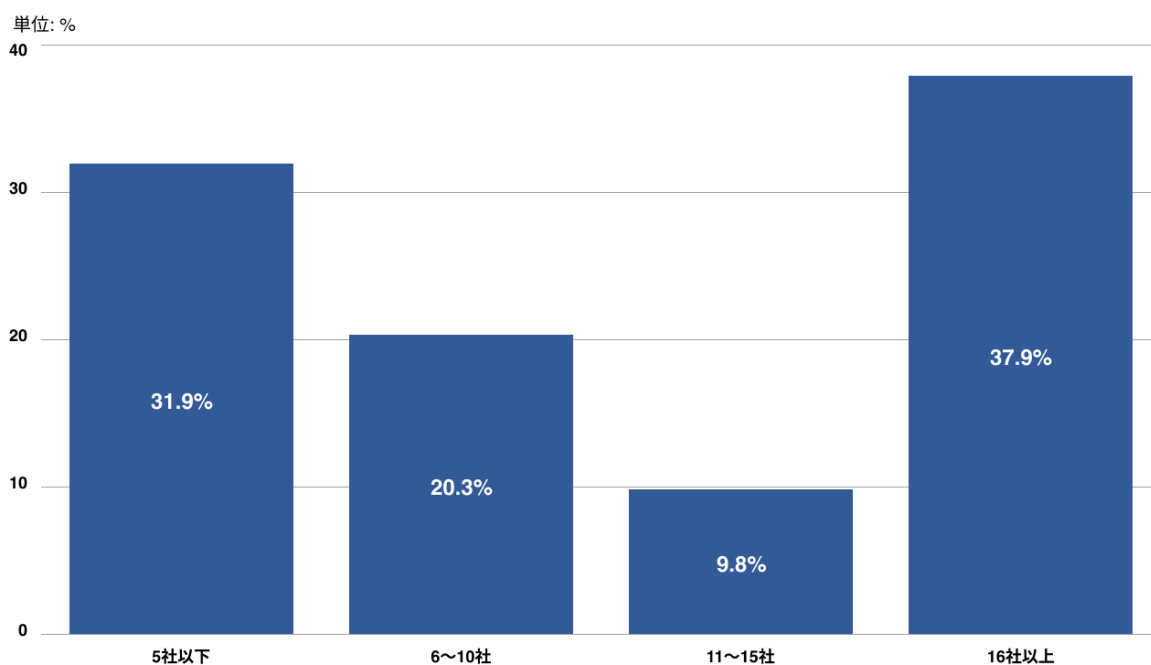
13. インターンシップの応募・参加状況

大学生全体のうち、インターンシップへの応募経験がある学生は88.5% (応募平均15.3社)、参加経験がある学生は84.3% (参加平均7.2社) に達しています。分布を見ると、応募社数は16社以上 (37.9%) が最多であるのに対し、実際の参加数は5社以下 (48.2%) が最多になっています。16社以上と非常に多数のインターンに参加経験がある学生も12.9%存在しています。

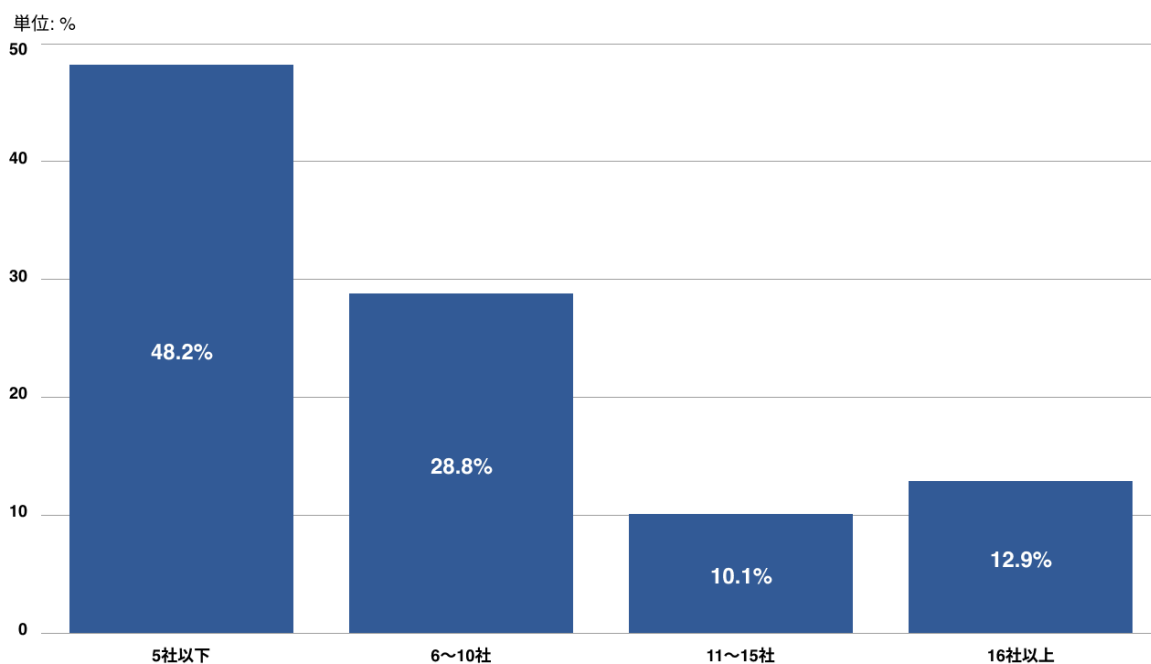
インターンシップ応募・参加割合 (大学生・単一回答)



インターン応募社数 (大学生かつインターン参加者・数値回答)



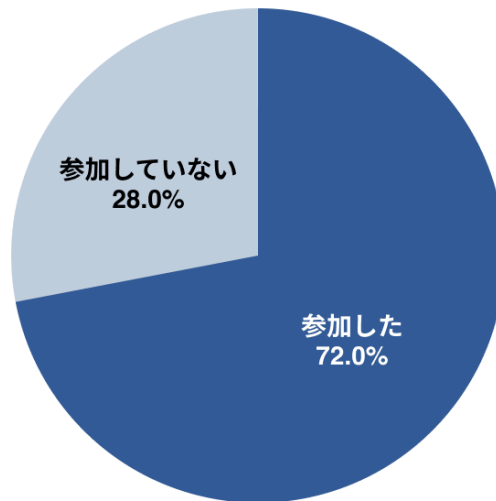
インターン参加社数 (大学生かつインターン参加者・数値回答)



14. 入社予定企業のインターン参加状況

入社先が確定している大学生のうち、72.0%が入社予定企業のインターンシップに参加していた経験があることがわかりました。特に現時点のように早期に入社先を決定している学生では、インターンシップへの参加が入社先の決定に大きく影響していることが示唆されます。

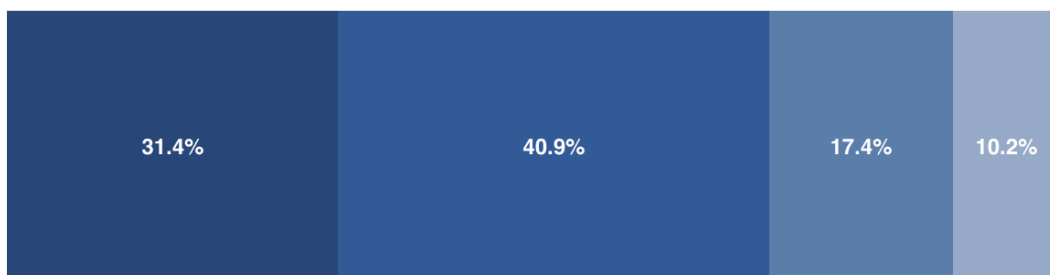
入社予定企業のインターンシップ参加 (大学生かつ入社先確定者・単一回答)



15. 就活に関する意識・価値観

「転職で有利になるかを重視して企業選びを進めた（進めている）」という設問に対し、「とても当てはまる」（31.4%）と「どちらかという当てはまる」（40.9%）を合わせた「当てはまる計」は72.3%に達しました。将来的なキャリアの選択肢を広げることを意識し、戦略的に企業選びを進めている学生が7割を超えていることが明らかになりました。

転職で有利になるかを重視して企業選びを進めた (大学生・単一回答)



● とても当てはまる ● どちらかという当てはまる ● どちらかという当てはまらない ● 全く当てはまらない

調査概要

調査期間：2026年3月14日～2026年3月27日

調査方法：WEBアンケート

調査対象：2027年卒業予定の外資就活ドットコム会員

有効回答数：663名

「外資就活総合研究所」について

国内外の優秀な学生と先進的な採用に取り組む企業を対象に、新卒採用の最前線を調査・分析し、未来の雇用をリードする知見を発信することを目的に設立した調査・研究機関。

外資就活総合研究所では、「トップクラスの優秀な学生×グローバル最先端企業の採用を科学し、雇用トレンドの新常識を創造する」をビジョンに掲げ、これまで「外資就活ドットコム」の運営で培ってきた実績を土台に、これからの学生の就活・キャリア観の変化と企業の採用進化を、客観的なデータと分析で牽引するための発信を行ってまいります。

- ・外資就活総合研究所ページ
<https://ri.gaishishukatsu.com/>
- ・外資就活ドットコム
サービスページ：<https://gaishishukatsu.com/>
企業様向けページ：<https://biz.gaishishukatsu.com/>

会社概要

会社名	株式会社ハウテレビジョン
代表者	代表取締役 音成洋介
所在地	〒106-6108 東京都港区六本木6丁目10番地1号 六本木ヒルズ森タワー28階
設立	2010年2月9日
事業内容	プラットフォーム運営事業
運営サービス	外資就活ドットコム、外資就活ネクスト、mond、ログリオ